

名古屋能楽堂



Nagoya Noh Theater

十月定例公演

能「井筒」(宝生流)
シテ 内藤 飛能

狂言「今参」(和泉流)
シテ 野村又三郎

令和8年

10月18日(日)

14:00開演(13:00開場)

指定席 4,200円

自由席(一般) 3,200円

自由席(学生) 2,000円

8月6日(木)より 前売券発売

能「井筒」
撮影:工房 円

豊臣能楽 ～豊臣家の能と狂言～

豊臣家が推す名手、下間少進

本願寺の坊官であった下間少進(仲孝)は、能の名手としても有名でした。座に属さないいわゆる素人役者ながら、縁あって金春大夫喜勝から金春流の秘事を伝授された人物です。秀吉からの信頼も得て彼が舞った能の批評を求められたことがあり、閑白職を継いでいた甥の秀次にとっては能の師でした。さらに自身の演能記録『能之留帳』や型付『童舞抄』など、能の研究において貴重な資料となる文書をいくつか著しています。

その『能之留帳』によりますと、文禄三年四月禁中にて少進が演じたのが『井筒』。「伊勢物語」に材を取った詩情あふれる秋の名曲を、彼は他にも幾度かつとめました。そして秀吉、秀次もこの曲を舞った記録が残されているのです。

狂言『今参』は文禄二年四月名護屋での能の番組にその名が見える、中世流行の「秀句」を取り入れた“就活”のお話。

文学とことばの魅力に彩られた十月定例公演をどうぞお楽しみください!

主催



公益社団法人 名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部



番組

◇開演前ショート解説：午後一時四十五分から午後一時
『井筒』について 衣斐 愛

狂言

今参（和泉流）

シテ 大名 野村又三郎
アド 太郎冠者 松田 高義
アド 坂東方の者 野村小三郎

後見 藤波 徹

休憩十五分

能

井筒（宝生流）

前シテ 里女 内藤 飛能
後シテ 紀有常の娘 橋本 泰
ワキ 旅僧 伊藤 幸
アイ 門前の者 河村眞之介

笛 竹市 学
小鼓 船戸 昭弘
大鼓 河村眞之介

後見 衣斐 愛
坂口 侑

地謡

中村 成利 和久莊太郎
鷺野 健 衣斐 正宜
能勢 涉 水上 優
竹内 孝成 石塚 尚寿

（午後四時四十分頃終演予定）

【イヤホン・ガイド】

◆能「井筒」

日本語／田崎未知 能楽研究家・名古屋能楽堂イヤホンガイド
英語／川崎瑤子 能楽イヤホンガイド名古屋

●都合により出演者が変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◇狂言「今参」（いままさん）

家来を一人しか持たない大名は、新しい使用人（新参の者）を雇用しようと思いい立ち、太郎冠者を遣いに出します。太郎冠者は人通りの多い街道（海道）で、偶々通りかかった男（坂東方（＝関東地方））から奉公の志願で上京に声を掛け連れて戻る事に。帰路の道中、大名の御眼鏡に合うためには、大名の前で秀句（洒落句・なぞかけ）を唱えて披露すると気に入られるだろうと、男に知恵を授けます…。

大名が新参者を召し抱えようとする演目は、「蚊相撲」「文相撲」「鼻取相撲」などいわゆる《相撲物》の類曲多き中、本作は一連の秀句がテーマとなっています。また本曲題名の「今参」とは、新しく出仕した者（＝新参者）という意味を持ちます。（井上松次郎）

◇能「井筒」（いづつ）

諸国一見の旅僧（ワキ）が初瀬参りの途中、在原業平ゆかりの「在原寺」に立ち寄ります。僧が業平、紀有常の娘夫婦の事を尋ねていると花水を手向ける里の女（前シテ）が現れます。寺には古い井戸が有り、松、薄、草木がうつそつと生え今では古塚のようになっている中、夫婦の恋物語を女は語ります。幼い時は背比べや井戸の水に顔を映しあい、袖を掛ける等して心の隔てなく過ごしたけれど年月が経ち大人になると、互いに恥じらうようになります。そこで男は手紙に「筒井筒井筒にかけし まろがたけ 生いにけらしな妹 見ざる間に」と歌をそえ贈ります。女も「くらべこし 振り分け髪も 肩過ぎぬ 君ならずして 誰かあぐべき」と詠み返した事によって二人は結ばれたのでした。女は「紀有常の娘」とも「井筒の女」というのも恥ずかしながら私の事だとして井戸の陰に隠れます。月夜も更ける頃、僧が庭を敷いて仮寝をしています。夢の中に紀有常の娘（後シテ）が現れます。業平の形見の冠と直衣を身に着けて舞を舞い、井戸の水面に映る自分の姿を業平の面影と重ねて邂逅にふけ夜明けとともに姿を消します。僧もまた夢から覚めるのでした。

作者の世阿弥も「上花也」と自賛する程の作品で、これぞ幽玄の世界と能を代表する傑作といわれています。（内藤飛能）

十月定例公演事前学習講座

10月4日（日） 14:00～15:30

受講チケット 500円

◆能「井筒」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金（税込み） *前売券発売日 令和8年8月6日（木）

	指 定 Reserved	自由 Non reserved	
		一 般 Adult	大学生(25歳)以下 Student 25 and under
前 売 Advance sale	4,200円	3,200円	2,000円

*学生券は25歳以下を対象とします。*未就学児のご入場はお断りいたします。

*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方（付添者1名含む）は400円引きです。（学生券の割引はありません。）

（名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。）

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂／TEL.052-231-0088

*前売券発売日当日は、お電話が繋がりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド／TEL.052-249-9387

（平日9:00～17:00／チケット郵送可）

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口＜土日祝日も営業＞でもお求めいただけます。

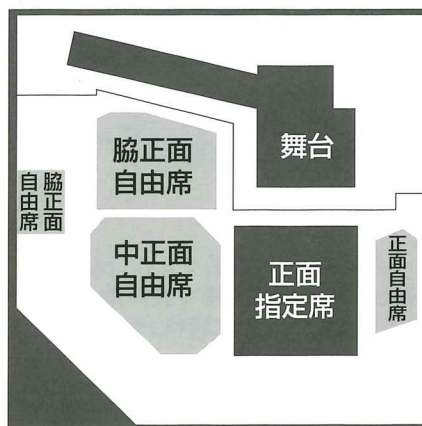
（工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。）

チケットぴあ／Pコード543-506

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引します。（名古屋能楽堂取扱いのみ）

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ／名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目1番1号

公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/